



## Yunus & You Social Business Design Contest 2018

### メンター募集要項

#### 1. Yunus & You Social Business Design Contest について

##### (1) ビジョン・ミッション

Yunus & You Social Business Design Contest (略称:YY Contest)は、グラミン銀行創設者(2006年ノーベル平和賞受賞者)であるムハマド・ユヌス博士が提唱するユヌス・ソーシャル・ビジネスを具現化するため、2012年から九州大学ユヌス&椎木ソーシャル・ビジネス研究センター(略称:SBRC)(※注1)が主催をして開催しています。

##### <ビジョン>

- ・アジアにおける若者による Yunus Social Business 事業創出を牽引する
- ・日本における Yunus Social Business 創出のエコシステムを構築する

##### <ミッション>

社会課題解決に興味を持つ若者達に対して Yunus Social Business が持つ価値を伝え、個々のアイデアをビジネスプランまで昇華する サポートをすることで、本気で事業化を目指す人物を1人でも多く輩出し Yunus Social Business Company 創出の一役を担う

##### (2) 参加者に提供する機会

###### ■ ユヌス・ソーシャル・ビジネスの理念と実践を学ぶ機会

ワークショップを通じ、参加者はユヌス・ソーシャル・ビジネスの理念と具体的な実践例、ビジネスモデル構築方法等を学びながらビジネスプランをブラッシュアップしていくことができます。

###### ■ メンターとともに事業計画をブラッシュアップする機会

ビジネスプランは、YY Contest に賛同する社会人メンター(事業会社幹部、コンサルタント、起業家等)とともに本選までの約2か月をかけて、実現可能な計画にブラッシュアップしていきます。

###### ■ 世界的なサミットへの参加とネットワーク構築の機会

優勝チームは「Global Social Business Summit(略称:GSBS)(※注2)」に派遣され、立案したビジネスプランを世界中でソーシャル・ビジネスに関わっているサミット参加者の前で発表する機会が得られます。



## ■ ビジネスプラン事業化に向けた継続的なフォローアップの機会

立案したビジネスプランの事業化を本気で目指しているチームに関しては、コンテスト終了後もメンターや主催者、協力企業による継続的なコンサルティングを受けることができます。

### (3) メンターの役割

メンター制度は「参加チームのビジネスプランをより実現性が高いものに仕上げたい」「ビジネスのプロや経験豊富な社会人と関わることで、コンテスト参加者にとって学び多き機会を提供したい」との思いから、2013年度から導入されました。初年度は3名だったメンターも、昨年度は17名まで増加し、職種も事業会社幹部やコンサルタント、起業家など、様々な方面のプロフェッショナルにご協力頂いております。

メンターの主な役割は、次の2点です。

#### ①コンテスト本選までのビジネスプランのブラッシュアップ

1人あたり1~2チーム(予定)を担当し、担当チームメンバーと共に、ビジネスプランを各部門本選までにブラッシュアップして頂きます。提出されたプランを「社会問題解決策としての有用性」「原体験が反映された独自性」「事業継続のための収益性」等の視点で見直し、担当チームへのフィードバックを繰り返すことで、より実現可能性の高いビジネスプランへと進化させていきます。

実現可能性の高いビジネスプランを作ることにゴールを置きながらも、担当チームの意向を尊重してプランに反映させていくなど、「教えること(Teaching)」と「自ら考えさせること(Coaching)」を使い分けながら、担当チームをゴールに導いて頂くことが最も重要な役割です。

#### ②コンテスト終了後のフォローアップ(要相談)

本コンテストでは、コンテストの場でビジネスプランの発表をすることをゴールとするのではなく、立案したビジネスプランの事業化を本気で目指しているチームに関しては、コンテスト終了後も支援していきたいと考えています。そのための組織体制も、現在構築中です。メンターの皆様には、コンテスト終了後、引き続きフォローアップにご協力頂けるか否かについて、別途ご相談させていただきます。

## 2. Yunus & You Social Business Design Contest 2018 開催概要

### (1) 開催体制

主催	: 九州大学ユヌス&椎木ソーシャル・ビジネス研究センター
企画・運営	: 2018年度 YY Contest 実行委員会
協力	: 株式会社アバージェンス / NTT 西日本 / ソフトバンク株式会社 / 株式会社ボーダレス・ジャパン / 一般社団法人 Grow As People / アスカレッジ株式会社 / 2.5 合同会社 / 株式会社メディア・ヴァーグ



## (2) スケジュール

- 参加者エントリー :4月1日(日)~5月12日(土)
- 事前説明会(東京) :4月14日(土) 15:00~ (東京 ソフトバンク汐留キャンパス)
- 事前説明会(福岡) :4月15日(日) 15:00~ (福岡 福岡市スタートアップカフェ)
- 審査結果発表 :5月26日(土)
- 第1回メンター会議 :6月9日(土) 15:00~予定 (東京都内および福岡市内)
- 第1回ワークショップ :6月17日(日) 10:00~18:00 (東京都内および福岡市内)
- 第2回ワークショップ :7月8日(日) 10:00~18:00 (東京都内および福岡市内)
- 第3回ワークショップ :7月29日(日) 10:00~18:00 (東京都内および福岡市内)
- 第4回ワークショップ :9月1日(土) 10:00~18:00 (東京都内および福岡市内)
- 学生部門本選 :9月29日(土) 10:00~17:00 (東京都内)
- 一般部門本選 :9月30日(日) 10:00~17:00 (東京都内)
- グランドチャンピオン決定戦 :10月半ば予定 (場所未定)

## (3) ワークショップ概要

### 【第1回ワークショップ】

- ユネス・ソーシャル・ビジネス概論  
講師:九州大学 SBRC エグゼクティブディレクター 岡田 昌治氏
- 起業の成否を決めるソーシャルコンセプトの重要性  
講師:株式会社ボーダレス・ジャパン 創業社長 田口一成氏(福岡)  
副社長 鈴木雅剛氏(東京)
- ビジネスモデルを創る①(顧客に価値を与えるサービスを創る)  
講師:株式会社アバージェンス ディレクター 小林 美穂氏

### 【第2回ワークショップ】

- ビジネスモデルを創る②(顧客に価値を届ける仕組みを創る)  
講師:株式会社アバージェンス ディレクター 小林 美穂氏
- 人脈の広げ方  
講師:アスカレッジ株式会社 代表取締役 松尾泰洋氏
- いい会社の作り方  
講師:未定

### 【第3回ワークショップ】

- リーンスタートアップ



講師：株式会社 INDEE Japan 代表取締役 津嶋 辰郎氏

- チームビルディング

講師：株式会社 Join for Kaigo 代表 秋本可愛氏

#### 【第4回ワークショップ】

- 収支計画の立て方

講師：株式会社 PwC あらた有限責任監査法人 パートナー 宮村 和谷氏

- 伝わるプレゼンテーション術

講師：ソフトバンクヒューマンキャピタル株式会社 三倉 信人氏

- 資金調達の方法とその交渉術

講師：Georgia-Japan PeerInvest, LLC Founder and CEO 大杉健一氏

#### (4) メンター参加条件

1. ソーシャル・ビジネスに興味がある方
2. 社会人経験がある方
3. ワークショップ(全4回)およびメンター会議に参加できる方

ワークショップは、参加チームとメンターとが直接顔を合わせる数少ない機会です。特に「第2回ワークショップ」は参加チームと顔を合わせる最初の機会であり、ビジネスプランを固めていくその後の2ヶ月を一丸となって取り組むためにも、必ず参加して担当チームと直接コミュニケーションを取って頂きたいと思います。また、ワークショップと同日にメンター会議を実施します。メンター全員が一堂に会する場でメンター同士の交流を深めて頂くことはもちろん、各チームの進捗状況の共有やメンター同士の意見交換を行うことにより、各自のメンタリングの参考になればと考えております。

尚、参加を検討されているもののどうしても全日程の調整が不可能という場合は、申込時にその旨、明記下さい。

また、7月上旬のマッチング以降、約2ヶ月間でビジネスプランを実現可能性の高いものに仕上げることは、容易なことではありません。応募の時点では絵空事に過ぎないような解決策を挙げていたり、そもそも何の社会問題を解決したいのかが定まっていなかったりするチームが存在することもしばしばです。ビジネスプラン策定の過程においても、積極的にメンターに問い合わせをしてくるチームばかりではなく、むしろ連絡が途絶えるチームすらあるのが現状です。ご自身の担当チームがどのような状態であっても、チームの状況に合わせて時に厳しく接し、時に優しく見守ることで、コンテスト本選まで寄り添って頂ける方が望ましいと考えます。

#### ※参加費用について

参加費用は無料ですが、各ワークショップや選考会参加時の交通費や食事代に関しては、各自での負担となります。ご了承下さい。



## (5) 応募方法

4月1日(日)より受付を開始致します。

YY Contest 特設サイト(<http://yycontest.org/>)内の「メンター応募入口」ボタンをクリックし、所定の応募フォームに必要事項をご記入の上、ご応募ください。

参加チーム数に対してメンター応募者数が多かった場合のみ、お申し込みフォーマットの内容に基づいて審査し、参加をご遠慮頂く場合がございます。

審査結果発表は、5月26日(土)にメールにて御連絡致します。

### ※受付確認について

48時間以内に事務局から応募の受付確認メールをお送りいたします。48時間以内に連絡がない場合は、お手数ですが実行委員会までお問い合わせいただきますようお願いいたします。

### ※個人情報について

応募等に際しお知らせいただいた個人情報は、主催団体・協力組織において厳重に管理し、本コンテストの実施と事業化に向けたプロセス・機会の提供のみの目的で利用いたします。目的外の利用はいたしません。

### ※知的財産について

本コンテストへの参加プロセスを通じて発生した知的財産権の帰属およびその利用方法等については、その創造または獲得に具体的に関与した者の間で個別に協議のうえ決定することとします。

**お申し込み締め切り：2018年5月12日(土) 18:00**

### 【お問い合わせ】

公式 HP <http://yycontest.org/>

2018年度 YY Contest 実行委員会

E-mail : [info@yycontest.org](mailto:info@yycontest.org)

※申し込み方法やプログラムの詳細など、ご不明な点について、お気軽にお問い合わせください。

九州大学ユヌス&椎木ソーシャルビジネス研究センター

(〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1 九州大学箱崎キャンパス内 旧工学部本館1階)

E-mail : [info@sbrc.kyushu-u.ac.jp](mailto:info@sbrc.kyushu-u.ac.jp)



## 参考資料 用語脚注

(注 1) 九州大学ユヌス&椎木ソーシャルビジネス研究センター(SBRC)

2007 年に九州大学がグラミン・グループとの交流協定を締結したことを契機に、ムハマド・ユヌス博士が提唱するソーシャル・ビジネスの普及・推進のため、2010 年 3 月にグラミン・クリエイティブ・ラボ@九州大学、12 月には一般財団法人グラミン・テクノロジー・ラボを設立。2011 年 10 月にソーシャル・ビジネスについての包括的な研究を行う目的で SBRC を設立。

世界で 2 番目のソーシャル・ビジネス・シティ宣言を発表した福岡市に根差しながら、ムハマド・ユヌス博士およびソーシャル・ビジネスの日本における拠点として、グラミン・グループとのネットワーク、ならびに国内外の研究・教育機関、国際機関、企業、NGO・NPO、行政等と連携し、情報発信、シンポジウムの開催、スタディプログラムの実施、インキュベーションなどの積極的な活動を展開。

<http://sbrc.kyushu-u.ac.jp/>

(注 2) Global Social Business Summit (GSBS)

ユヌス博士が共同設立者の The Grameen Creative Lab (ドイツに所在) 主催による国際的なソーシャル・ビジネス会議。毎年、世界各国(50 ヶ国以上)から 1,000 名近くの参加者(開催国首脳、政治家、経済界、著名人、国際機関、皇室関係含む)が集い、各国で実施・展開されているソーシャル・ビジネスの報告、最先端の議論や意見交換、分科会などを実施している。

<http://www.grameencreativelab.com/>